

中央図書館フェスティバル 講演会レポート

12月6日(日)に中央図書館で長倉洋海さんによる講演会が行われました。長倉洋海さんはフォトジャーナリストとして世界各地を飛び回り、主にそこに暮らす人々の写真を撮っています。今回は「私が出会った子どもたち」というテーマで、前半は長倉さんの写真を見ながら解説や写真を撮った時の状況などをとても詳しく話してくださいました。長倉さんはたくさんの子どもの写真を撮っていますが、子どもの名前や年齢をよく覚えていることにびっくりしました。長い時間を一緒に過ごした友達を、写真で私たちに紹介してくれているような感じなのではないでしょうか。

後半は長倉さんのお話と、講演を聞きに来られた方からの質問に答えていただきました。長倉さんの感じる世界の子供と日本の子供も、重い機材を背負って危険な地域を歩いた話、南米のクリカチ族の成人式の話など、おもしろいだけでなく考えさせられることもたくさんありました。



講演終了後には、お客さんと握手をしたり、お客さんの本に素敵なサインをしてくださったりと、とても気さくで優しい長倉さんでした。アンケートには、「ご本人は話が上手でないとおっしゃっていたが、とても聞きやすく説得力があって感動した」「写真をもっと見たかった」「子ども達の顔がいきいきとして本当に良かった」などの声がありました。

ちょうど長倉さんの写真家生活30周年の年にあたり、あちこちで写真展や講演会が開かれていて、かなりお忙しい中、無理を言って時間を作って頂きました。長倉洋海さん、聞きに来てくれたみなさん、どうもありがとうございました。



「きょうはなんのひ？」

せた ていじ
瀬田 貞二 作
はれし あまこ
林 明子 絵
ふくいんかんしよてん
福音館書店

小学校3・4年生くらい〜



私のおすすめの1冊！

今回は、富ヶ谷図書館 児童担当のおすすめの1冊です。

朝、まみこはおかあさんに、ひとつめのがみの場所をおしえます。
それを読んだおかあさんはつぎつぎにてがみをみつけます。
さて、なにがみつかるのでしょうか？そして、さいごにわかる きょうは
いったいなんのひ？

*****美術館・博物館図録寄贈のお願い*****

建て替え工事中の西原図書館は平成22年3月8日に開館します。誰もが安心して利用できる、皆様に親しまれる図書館を目指しております。新しい西原図書館では、区内・都内の主に公立の美術館や博物館の図録・カタログを収集していく予定です。

区民の皆様のお宅で、ご不要な美術館・博物館の図録・カタログがありましたらご寄贈いただきたくお願い申し上げます。区内の図書館窓口で申し受けますので、お近くの図書館までお持ちいただければ幸いです。多数の場合は受け取りに伺いますのでご連絡ください。 問合せ先 中央図書館 ☎3403-2591